

【参加費無料】共催ウェビナー 『EC 戦国時代に勝ち残る自社 EC の考え方』を開催します

IoT、AI 等のデジタル技術を活用して企業のデジタルトランスフォーメーション（以下、DX）を支援するアジアクエスト株式会社（本社所在地：東京都千代田区飯田橋 代表取締役：桃井純 以下、アジアクエスト）は株式会社エスキュービズム（本社所在地：東京都港区芝公園 代表取締役：藪崎敬祐）と1月28日(木)にアフターコロナ時代の EC に関するウェビナーを共催します。お申し込みサイト ⇒ <https://www.asia-quest.jp/aqw20210128/>



■ EC への移行を加速した消費者を掴み、自社 EC で勝ち残る方法

コロナの影響で様々な変化が起こった2020年。外出自粛によって多くの消費者がデジタル化を進め、幅広い層の新たな利用者が EC へ流入しました。この変化に合わせ、自社 EC のあり方も在来の計画から軌道修正する必要があります。リアル店舗の代わりとして、存在感を増す EC をどのように構築し、今の時代の消費者心理を捉え、購買へつなげるのか？ 売り場として今まで以上に重要性が増す自社 EC をどのように考え展開していくかが、今後勝ち残るために大きな課題となります。

本ウェビナーでは、アフターコロナに向け今後 EC をどう考え、どのような EC を目指すべきか、今後、勝ち残るため大手 EC / 競合他社と自社 EC の差別化についてなど、アフターコロナに考えるべき消費者の要望に応える次の時代に目指すべき EC の考え方、国内外で取り組まれている新たな EC の取り組みをご紹介します。



■ ウェビナー概要

名称：『EC 戦国時代に勝ち残る自社 EC の考え方』

日時：1月28日(木) 15:00~16:00

登壇時間：各社 25 分程度

参加費：無料

お申込み URL： <https://www.asia-quest.jp/aqw20210128/>

ストーリーのある EC 購買体験 一事例に見る訴求と購買の物語

EC という購買体験が出現してから約 20 年、EC での売り方は大手 EC モールが牽引してきました。しかし、コロナ禍によって急速に EC 利用が一般化し、顧客が EC に求める体験も多様化している現在、体験のプロデュースもまた多様化が求められています。アフターコロナの EC は単にものを売る便利さだけではなく、商品の価値に共感して決済・購入し、受け取って、利用するまでの一連のストーリーをいかにスムーズにデザインできるかが鍵であり、大手 EC モールとの差別化にもなります。本講演では、EC 購買ストーリーのプロデュース法について、国内外の事例を交えてご説明いたします。

アジアクエスト株式会社
執行役員 CMO / DX 戦略室室長
金澤 一央

大手 GSM、インテグレータを経て、ネットイヤーグループ株式会社参画。同社戦略プランナー、プロデューサーを経てアナリシス&最適化ソリューション事業部長に就任。通算 1,000 件以上のデジタル・マーケティング・プロジェクト（コンサルティング、制作開発、データ分析など）。2016 年留学渡米に伴い同社フェローに就任。2019 年にアジアクエスト株式会社 DX フェロー兼 DX Navigator 編集長となり、その後、DX 戦略室室長に就任。

アフターコロナ EC 進化論～多面性を持つべき自社 EC～

株式会社エスキュービズム ソリューションデザイン部長
岩井源太

大学生時に IT ベンチャーを起業。日本初のネットスーパーの設立運営等に携わる。その後、Web インテグレーションを提供するアンカーテクノロジー株式会社を経て、2011 年エスキュービズムに参画。Web サイトおよび、Web を用いたコマースプランニングコンテンツ戦略、SNS 戦略等の企画立案、リテール事業領域での DX 活用推進など、マーケティング、戦略視点での ICT/IoT/Web/EC/DX 活用を得意とする。

■ アジアクエスト株式会社について

アジアクエストは、企業の DX を支援する「デジタルインテグレーター」です。通常のシステムインテグレーションだけではなく、お客様の DX を共に考えるコンサルティングから、DX に必要なデジタルテクノロジーを駆使したシステムの設計、開発、運用までを一貫して請け負います。IoT、AI、Cloud、Mobile、Web、UI/UX の各デジタル分野の専門テクノロジーチームを有し、お客様のゴールに向けて最適なプロジェクトチームを編成します。DX に関する豊富な知見と幅広い技術力より、ビジネスモデルの有効性や技術的な課題を検証する為の PoC の実施やデジタルに対応した大規模なシステムの構築まで、スピーディーな対応が可能です。

また、地域ごとの特性を理解し、課題に対して柔軟に、最適な対応をします。幅広い知識分野を当社のみでワンストップで対応できるため、複数の課題や複雑に絡み合った事象でも統合的な対応が可能です。例えば建設現場では IoT や AI を活用した現状の見える化から最適化まで、農業では IoT による温度・湿度管理から作物を販売するための EC サイト構築まで、複数社に依頼することなく解決できます。

【本件に関するお問い合わせ先】 アジアクエスト株式会社 宮崎（ミヤザキ）

TEL：(03) 6261-2701 e-mail： pressrelease@asia-quest.jp URL： <https://www.asia-quest.jp/>